

工事畫報

第一卷 第二號

目 次

信越電力株式會社中津川第一穴藤發電所全景	表紙
さらば自然よ	2
服部先生に呈す	3
樺太に於ける氷造繫船岸の奇觀(一圖)	4
防波堤に押寄せたる流水の壯觀(一圖)	5
信越電力株式會社水力工事水運設備(三圖)	6
同 上 インクライン(三圖)	9
同 上 架空索道雪害(一圖)	12
同 上 電車軌道遠景(一圖)	13
熱海線丹那盆地ボーリング全景(一圖)	14
同 上 地質圖凸版(一圖)	15
同 上 カリツクス、ドリル作業狀況(六圖)	16
復興局藏前橋工事(二圖)	20
同上…聖橋工事(二圖)	22
同上…聖橋設計側面圖凸版(一圖)	23
同上…永代橋ケーラン工事(三圖)	24
歌舞伎座内部(三圖)	27
趣味の住宅…凸版(二圖)	30
機械の働きエキスカベータークレン外(二圖)	32
ノースコロラド州の大發電所に於けるタービン工事(二圖)	34
ガソリン、ショベルの働き(六圖)	36
雜錄	39
ハーバート、フーバー卿(一圖)	40
倉橋藤次郎氏(一圖)	40
工事タイムス	42
編輯便り	44

工事寫眞に就て

工事は刻々に變化して行く生命の流れである、設計圖や竣工した建造物其物は何時でも見る事が出来るが、工事中の狀況は圖面に現す事の出来ない、二度と再び見る事の出来ない物のみである、工事畫報は此の二度と見られない狀況を保存して行くのである。